市民力咲き誇る。角田市
安心して、いきいきと、誇らしく暮らせるまち

角田市市民活動支援センター情報誌

市民力咲き誇る かくだより

vol. 8
2026

『角田(かくだ)＋便り(たより)』と『Fromかくだ(角田より)』の２つの意味を組み合わせています。
角田市で活動する“ひと”や“市民活動団体”の今をお届けします。


多頭飼育現場の様子


T（猫を安全に捕獲）


N（避妊・去勢手術）


R（元の場所に戻す）
＋M（管理する）

「猫を守る」ことは、「地域を守る」こと　ー　角田南町の猫を保護する会

角田南町の猫を保護する会は、猫と人が安心して暮らせる地域づくりに取り組む団体です。きっかけは5年前に地区で猫の大繁殖がおき、地域の生活環境に関わる問題となったことでした。動物愛護と環境保全のため、保護猫団体の助言を受け、猫の保護、避妊・去勢手術、里親探しに奔走しました。手術した猫を元の場所に戻し、地域で見守るTNR-M活動も行っています。

当地区では野良猫問題を地域で解決する仕組みが少しずつ整いつつあり、昨年度からは市の『市民提案型まちづくり事業』にも採択され、行政や地域住民と協力しながら地域猫活動を続けています。野良猫に関する困りごとは他地区でもありますが、当団体は個別の問題を引き受ける相談窓口ではありません。地域主体で解決できるような仕組みづくりが必要であり、行政や市議会に働きかける活動もしています。

角田市全体に地域猫活動が根付くことを願い、地道な活動を続ける角田南町の猫を保護する会。詳しい活動内容は、『みやぎNPO情報ネット』の記事をぜひご覧ください！

みやぎNPO情報ネットで発信中！

NPOや市民活動団体の皆さんが自身で情報発信ができるサイト『みやぎNPO情報ネット』内の角田市市民活動支援センターのアカウントにて、随時情報発信をしています！

デジタルでの情報発信媒体として、団体訪問の様子やイベントのお知らせなど、いち早く公開しますので、ぜひ以下のQRコードよりご覧ください。

市民活動支援センターの
アカウントはこちら▶



かくだで
活動するひとの
きっかけを発信！

かくだびと

玉渕（たまぶち） 空良（そら） さん　桜小学校大学生ボランティア



No.12「『先生』になる前に、地域の子どもたちと。」

教員を目指している玉渕さんは、「現場を知りたい」と大学に自ら相談し、今年4月から週1回、母校である市内の桜小学校で学生ボランティアとして活動しています。大学では中学校数学を専門に学んでいますが、小学校でさまざまな学年の授業を見ていると、中学生に教える際のヒントを得ることも多いそうです。玉渕さんは「ボランティアというより、自分自身も学ばせてもらっている感覚」と話します。



▲EM元気玉づくりの様子

特に印象に残っていることを尋ねると、地域の環境学習として行われている「EM元気玉づくり」を挙げました。学校周辺の用水路の水質改善を目的に、地域住民の協力により20年以上続いている活動で、玉渕さん自身も小学生の頃に体験しました。「当時とは違う視点で見えることもあるが、子どもたちと一緒に活動していると、童心に帰るような気持ちで楽しめた」と笑顔で話します。

休み時間には校庭で子どもたちと遊ぶなど、すっかり親しまれています。学校側も、「見守りの目が増えて助かっている」と話していました。

小学校でのボランティアは、玉渕さんにとって将来につながる学びの場であり、子どもたちにとっても新たな出会いの場として、地域で互いに学び合う機会になっています。

遠藤（えんどう） 清子（きよこ） さん　西根ボランティア友の会　代表



No.13「自分たちにできることを、みんなで楽しく」

「来てくれた人が『美味しい！』って喜んでくれるのが嬉しい」そう笑顔で話すのは、西根ボランティア友の会代表の遠藤清子さん。

ポケモン天文台の開催期間中の土・日・祝日に同会による高蔵寺での「おもてなし」が行われました。

取材した8月11日（火・祝）は、おはぎやしそ巻きのほか、きゅうりの漬物、冷凍ブルーベリーなどが並びました。「私達の手作りだから、その時々でおもてなしは違うのよ。今日はお盆だからおはぎを用意したの」と話し、訪れる人に喜んでもらえるよう季節や食材に合わせて内容を考えることも、おもてなしの楽しみの一つです。



◀高蔵寺でのおもてなし活動の様子

同会では、ひなまつりやずんだまつりの時期に高蔵寺でおもてなしを実施したり、研修旅行を行うなどさまざまな活動を行っています。

また、地域から相談があれば、会員同士で話し合い「自分たちにできること」を考えて活動しています。

「準備で大変な面はあるけど、自分たち自身も楽しみながら活動をしています」と話していました。

人と人とのつながりを大切にしながら、無理なく、楽しく活動する。そんな遠藤さんの思いが、西根ボランティア友の会の温かな活動を支えています。

西根ボランティア友の会
活動拠点：西根自治センター
TEL:0224-65-2111

おもてなし活動の
様子はこちら▶

REPORT

助成プログラム×NPO 資金活用編～資金と想いの好循環～　@角田会場

8月26日(水)、杜の伝言板ゆるるが主催する『宮城県の助成プログラム×NPO 資金活用編～資金と想いの好循環～』のサテライト会場を、角田市民センターにて開きました！5団体の皆様にご参加いただきました。

前半、基調講演の講師はみやぎ生活協同組合の伊藤浩子さん。助成金とは“活動の成長を助けるお金”であることを再確認し、助成金活用は人や団体、地域の成長のきっかけとなり、活動を一歩前へ進めるためのチャンスと改めて捉えることができました。

後半は助成団体(仙台銀行・東北労働金庫・宮城県共同募金・みやぎ生活協同組合生活文化部・真如苑)から、それぞれの助成プログラムについてご紹介いただきました。

団体ごとの目指す理念や助成プログラムの特徴、これまでの助成事例などを知り、また全体を通じて、助成金の目的や活用への理解を深める時間となりました。



▲講座チラシ


▲8/26(水)角田会場の様子

子どもたちが地域を盛り上げる！「夏花まつり」

8月11日(火・祝)、谷地町集会所で『夏花まつり』が開催されました。このお祭りは谷地町子供会が主催し、子ども達が中心となって運営しています。地域の農産物販売会と子供会のお祭りを「一緒に開催したら、もっと多くの人が集まるのでは」との思いから3年前に始まりました。

お祭りの名前を考えたり、ポスターや輪投げを手作りしたり、来場者の呼び込みやビンゴ大会の司会を務めたりと、子ども達は楽しむだけでなく、自分たちでお祭りを“つくる側”として活躍しました。

現在、子供会の会員は7名ですが、卒業生も運営を手伝い、地域外から帰省したお孫さんも参加するなど多くの人が集まりました。野菜や花の販売は、1時間ほどで売り切れるほどの盛況ぶりでした。

子ども達が地域の人を楽しませようと取り組み、その活動を保護者や地域住民、卒業生、企業が支える。『夏花まつり』は、子ども達をきっかけに、地域の様々な世代や立場の人がつながる場になっていました！



▲手作りチラシ


▲ビンゴ大会の抽選


▲ビンゴ大会の様子

音楽で地域をつなぐ♪津軽三味線LIVE【モギー鑑賞会No.8】

9月5日(土)、旧東根小学校(モギーリサイクル小学校)で開催されている『日本一の競演 津軽三味線LIVE【モギー鑑賞会No.8】にお邪魔しました！

当小学校を拠点に活動するLoose Mogeeの企画により、様々なアーティストの演奏を楽しむことができる鑑賞会で、昨年からスタートしました。

この日は40名を超える参加者で満員！津軽三味線の迫力ある音色を間近で楽しみました。民謡『津軽じょんから節』をはじめ、宮城でお馴染みの『斎太郎節』など、息の合った演奏に会場は大いに盛り上がりました。

主催するLoose Mogeeでは、身近な場所で音楽や芸術に触れることができる機会を創出しています。代表の三浦さんは、地域で芸術を楽しみ、人と人が繋がる場づくりに胸を膨らませています。今後も、この場でどんな音楽や出会いが生まれるのか楽しみですね♪


▲鑑賞会イベントを企画するLoose Mogeeの三浦さん

三味線による“情熱大陸”の演奏▼




▲三絃小田島流ジュニアのみなさん

Information

イベント情報

■ 至高の音楽室～和と洋～【モギー鑑賞会No.9】

●日　時:令和8年10月24日(土)
　　開場:13:00 開演:13:30(終演:14:30)
●出演:猪狩大志【鍵盤・ギター・ボーカル】
　　鼓風☆響
　　【三浦公規/和太鼓・鳴り物、織江響/津軽三味線・津軽踊り】
●参加費:一般1,500円　高校生以下1,000円
　　※QUOカードプレゼント、ポップコーン＆飲み物が付きます
●場　所:モギーリサイクル小学校（旧東根小学校）
●お申込:Loose Mogee　担当:三浦
　　TEL:070-1218-4941
　　MAIL:koki.chappa@gmail.com

■ 【かく大學presents】まちをあそぶ ～角田を今よりちょっと楽しくする未来会議～

この街で暮らす私たちが、「いま、ここでどう楽しく生きるか」「どんな未来を描きたいか」を肩肘張らずに語り合い、つながるための参加型イベントを開催します！

●日　時:令和8年10月4日(日) 15:00～18:00
●場　所:角田市市民センター ミーティング室
●参加費:無料
●定　員:30名程度
●問合せ:角田市教育委員会生涯学習課　TEL:0224-63-2221

▲詳細はこちら

■ 横倉にゃんこの会『猫の不妊去勢手術を行います』

●日　時:令和8年10月28日(水)・11月25日(水) 10:00～16:00
●場　所:左関公民館(角田市横倉字関ノ内48-5)
●手術費用:お問い合わせください
●手術担当: しんけん動物病院　仙台南分院
●注意事項:・飼い猫で手術されたい場合もご相談ください。
　　・捕獲器に入った猫さんの場合そのままお連れください。
　　・飼い猫さんの場合、洗濯ネットに入れたうえでキャリーケースに入れてお連れください
●問合せ:横倉にゃんこの会
　　TEL/FAX:0224-63-1684（担当:石井）
　　LINE公式アカウント:右のQRコードまたは「@784lhcdw」で検索

■ 社協フェス

●日　時:令和8年10月3日(土)　12:00～15:30
　　(ステージ発表は13:30から)
●場　所:ウェルパークかくだ(多目的ホール)
●参加費:無料
●内容:バンド演奏やダンスのステージ発表、ハンドメイドやアートの作品展示等
●問合せ:角田市社会福祉協議会　TEL:0224-63-0055

最新の助成金情報などは「みやぎNPO情報ネット」から▶

助成金情報

■ 2027年度環境市民活動助成　地域美化助成

●助成対象:公共性の高い場所での清掃・植栽活動
　　※個人宅等閉鎖的な場所、生態系保護を優先すべき場所、学校・庁舎等の敷地は助成対象外
●対象団体:国内において非営利で環境活動を行う団体
　　(NPO法人、一般社団法人、自治会・町内会含む)
●助成金額:上限50万円
●締　　切:10月30日(金)
●連絡先:一般財団法人セブン-イレブン記念財団
　　TEL:03-6238-3872
　　FAX:03-3261-2513
　　Email:711kinenzaidan@sej.7andi.co.jp
　　URL:https://www.7midori.org

▲詳細はこちら

■ ニッセイ財団　2027年度「児童・少年の健全育成助成」

児童・少年の健全育成に向けた地域活動に取り組む民間団体を助成します。県の推薦と所定の助成基準を満たす必要があります。

●助成対象:自然と親しむ活動、異年齢・異世代交流活動、子育て支援活動、療育支援活動、フリースクール活動
●対象団体:設立1年以上、構成員10名以上の民間団体、構成員の半数以上が18歳未満、月1回以上の定例活動を行い、購入物品を直接・継続的に活用・管理できることが必要
●助成金額:1団体30～80万円(物品購入資金助成)
●締　　切:11月10日(火)必着
●連絡先:宮城県環境生活部共同参画社会推進課
　　青少年育成班
　　TEL:022-211-2577

※詳しい対象活動、要件はHPをご確認ください。

▲詳細はこちら

お知らせ

令和8年10月6日(火)から、角田市市民活動センターの直通電話番号が開設されます！
どうぞお気軽にご相談ください♪

📞センター直通TEL：０２２４－６３－２２２２

▲かくだよりバックナンバーはこちらから

編集・発行：角田市市民活動支援センター
発　　行：2026年9月末日

お問い合わせ：
〒981-1592 宮城県角田市角田字大坊41 角田市役所西庁舎2階まちづくり推進課内
TEL：0224-63-2222　FAX：0224-62-4829　MAIL：shiminkatsudou@city.kakuda.lg.jp